合帽子 夏帽子	色		緑がかつた藍色とする。
	地質		毛織物、麻織物、綿織物、合成繊維織物又はこれらの混紡織物、合成繊維織物若しくは交織織物とする。ただし、まちにあつてはナイロン製網目織物とする。
	制式		冬帽子と同様とする。
活動帽	色		冬活動服と同色とする。
	地質		冬活動服と同質とする。
	制式		冬帽子と同様とする。
冬活動帽子	色		緑がかつた藍色とする。
	地質		毛織物、麻織物、綿織物、合成繊維織物又はこれらの混紡織物、交撚織物若しくは交織織物とする。
	制式	あごひも	1　黒色の樹脂製とする。 2　腰の両側において金色の日章を付けた地色が紺色、縁取りが金色の金属製耳ボタン各一個で留める。
		記章	1　金色のけい素樹脂製で日章を桜で囲む。 2　濃紺色の人工皮革の台地とする。
			形状は、図六のとおりとする。
合活動帽子 夏活動帽子	色		緑がかつた藍色とする。
	地質		毛織物、麻織物、綿織物、合成繊維織物又はこれらの混紡織物、交撚織物若しくは交織織物とする。
	制式		冬活動帽子と同様とする。
防寒服	第一種	上衣	色	黒色又は濃紺色とする。
			地質	合成皮革又は毛織物、合成繊維織物若しくはこれらの混紡織物とする。
			制式	コート式とする。
			襟	1　立て折り兼用式とする。 2　襟元に立ち襟式用に樹脂ボタン一個を付ける。 3　襟回りに頭巾を留める紺色樹脂ボタン三個を付ける。
			肩章	外側の端を両肩の縫い目に縫い込み、襟側を紺色樹脂ボタン各一個で留める。

第二種	前面		1　ダブルとし、桜葉の模様を付けた黒金色の金属製ドットボタン（以下「桜葉ドットボタン」という。）各三組を二行に付ける。ただし、前立て側でない一行の桜葉ドットボタンについては、飾りボタンとすることができる。 2　右胸部及び左右の腰部にポケット各一個を設ける。右胸部のポケット口にはファスナー一本を、左右の腰部のポケットには蓋を付ける。
	後面		1　センターベンツとする。 2　両脇下から裾にかけファスナー各一本を付ける。
	頭巾		1　前側見返しをひも通しとし、黒色又は濃紺色のひもを通す。 2　前面マスク部に面ファスナー一組を付ける。
	袖		長袖とする。
	エンブレム		冬服上衣と同様とする。
			形状は、図七のとおりとする。
ズボン	色		上衣と同色とする。
	地質		上衣と同質とする。
	制式		1　長ズボンとする。 2　左右の腰部に伸縮性ベルトを付ける。 3　前立ての上部に紺色樹脂ボタン二個を付ける。 4　裾口の外側から上に向けファスナー各一本を付ける。 5　形状は、図八のとおりとする。
	色		黒色又は濃紺色とする。
	地質		合成皮革又は毛織物、合成繊維織物若しくはこれらの混紡織物とする。
	制式		ブルゾン式とする。
	襟		折り襟式とする。
	肩章		第一種上衣と同様とする。
	前面		1　前立てに桜葉ドットボタン六組を一行に付ける。 2　左右の腹部にポケット各一個を設ける。ポケットには蓋を付ける。